

第4講 本を読む (10/30)

作成：田中重人 (准教授)

1 本を読む目的

- 理解する
- 記憶にのこす
- 記録をのこす

2 入門書から理解すべきこと

- 概念・用語
- 理論的な考えかた
- 実証の方法
- 研究史・学派・人名

3 記憶と記録の方法

- 線をひく、付箋をはる
- メモをとる
- 具体例や反論を考えながら読む
- 他人に説明する、書評を書く

4 書誌情報の記録と探索

- 入手した文献や興味のある文献の情報管理 (コンピュータを使う)
- 実物やコピーの管理
- 借りた本の情報をどうやってのこすか?
- 「つぎに読む」「いつか読む」文献の情報 → 芋づる式、キーワード検索

5 今後の課題

来週は、ペアまたはグループで、各自が入手した文献について互いに説明する。A4用紙1-2枚程度の資料と、本の現物をもってくること。資料には、つぎの点を盛り込むこと：

- 本の概要
- 自分が特に興味を持った部分
- 反論、疑問、あるいは自分の興味にしたがって発展させる可能性

再来週は、個別面談をおこないます。レポートで何をとりあげたいかを考えておくこと。